



地域公共交通活性化・再生セミナー

～住民・来訪者の移動手段を確保し、活力のある地域づくりを目指して～



平成21年3月25日、那覇第一地方合同庁舎1号館大會議室にて、「地域公共交通活性化・再生セミナー」を開催しました。

運輸部

住民の移動手段の確保、地域活性化、環境問題等への的確に対応するため、地域公共交通の活性化・再生は喫緊の課題となっています。こうした状況を踏まえ、平成19年10月には「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」が施行され、平成20年度においては、同法律を活用し、鉄道、コミニ

ティバス・乗合タクシー、旅客船等の多様な事業に創意工夫をもつて取り組む協議会に対し、パッケージで一括支援する新たな支援制度「地域公共交通活性化・再生総合事業」が創設されました。

活性化・再生に実際に取り組んできた有識者による基調講演や事例紹介を通じて、沖縄における地域公共交通活性化・再生の取組を促進するとともに、地域公共交通活性化・再生についての关心・理解を増進することを目的として、今回セミナーを開催しました。

の見直し」についての事例紹介がありました。

今回のセミナーへの参加を契機に、沖縄の地方自治体、交通事業者などの皆様が、地域公共交通活性化・再生に向けた取組に対する

理解を一層深めるとともに、公共交通の活性化・再生を喫緊の課題として認識し、公共交通機関の利用促進などの取組を積極的に実践していただくことが期待されます。

運輸部では、現在、これらの制度を活用し、地域の関係者による地域公共交通活性化・再生に関する主体的な取組を支援しているところですが、今般、地域公共交通

セミナーでは、はじめに、交通ジャーナリストの鈴木文彦氏による「地域公共交通が抱える課題と活性化に向けての考え方」と題した基調講演が行われました。次に、当部紹野企画室長から「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律及び支援制度について」の講演を行いました。続いて、熊本県菊池市企画部企画振興課の笠本聖一



鈴木文彦氏による基調講演



熱心に講演を聴く参加者